

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
平成23年度事業報告書

1. ハウス運営事業

①難病児及びその家族等のための滞在施設の管理、運営等に関する事業

滞在施設の管理、運営費等の事業費 (187,150 千円)
事業関連経費 (3,780 千円)

(運営ハウス名)

せたがやハウス (東京都世田谷区大蔵 2-10-10)

隣接医療機関：国立成育医療研究センター

せんだいハウス (宮城県仙台市青葉区落合 4-5-3)

隣接医療機関：宮城県立こども病院

こうちハウス (高知県高知市池 953-10)

隣接医療機関：高知医療センター

おおさか・すいたハウス (大阪府吹田市青山台 4-31-20)

隣接医療機関：国立循環器病研究センター

とちぎハウス (栃木県下野市祇園 2-36-3)

隣接医療機関：自治医科大学とちぎ子ども医療センター

さっぽろハウス (北海道札幌市手稲区金山 1 条 1 丁目 2-5)

隣接医療機関：北海道立子ども総合医療・療育センター

ふちゅうハウス (東京都府中市武蔵台 2 丁目 9-2)

隣接医療機関：東京都立小児総合医療センター

東大ハウス (東京都文京区本郷 7-3-1)

隣接医療機関：東京大学医学部附属病院 小児医療センター

(平成23年度実績)

7ハウス利用延べ家族数 3,665 家族

7ハウス利用延べ人数 8,855 人

7ハウス宿泊総数 22,747 泊

②福祉、医療分野等におけるボランティア活動を振興するための普及啓発事業

情報誌を7,000部(1,500千円)発行し、支援者、関係者に配布予定。(12月納品で支払いは平成24年となる)

(主な配布予定先)

東大ハウス開所式参加者 150 部

ハウス及びボランティア 2,000 部

支援企業 300 部

(日本マクドナルド株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、
フジパングループ本社株式会社、森永乳業株式会社、スターゼン株式会社、
理事・監事・評議員、他)

その他、支援者、関係者に配布。

③ハウス建設事業

難病児及びその家族等の為の滞在施設の設置等に関する事業

東大ハウスを 2011 年 12 月 2 日に開所。

隣接医療機関は東京大学医学部附属病院 小児医療センターで
土地は東京大学より無償貸与。

建設費・什器備品費は 267,652 千円。

(運営開始が 1 月であり 23 年度は建設仮勘定処理となる)

こうちハウス	パソコン	什器備品費	629 千円
--------	------	-------	--------

すいたハウス	感謝の樹	什器備品費	104 千円
--------	------	-------	--------

	パソコン	什器備品費	725 千円
--	------	-------	--------

2. ボランティア助成事業

①難病児及びその家族等を支援する福祉、医療分野等におけるボ
ランティアの助成事業

②福祉、医療分野等におけるボランティアの国際交流、国内外
研修にかかる助成事業

ドナルド・マクドナルド・ハウス以外の施設でボランティア活
動を行う団体等の事業実施に要する活動費への助成について、平
成 23 年 6～7 月に当財団ホームページ上で公募を行い、選考の上 9 月
に助成を実施(4 団体 1,103 千円)。

<選考委員>

堀口雅子 虎の門病院産婦人科 元医長

丸木一成 国際医療福祉大学 医療経営管理学科 教授

栗山真理子 NPO アレルギー児を支える会全国ネット「アラーポット」
専務理事

阪井裕一 成育医療研究センター 総合診療部 部長